



組合消防マスコットマーク
“りゅうじんくん”

広域消防

第
122
号

2024.7

おおず

構成市町

大洲市
内子町



川本蒼惟消防士による選手宣誓

当組合の救助大会陸上の部を5月23日（木）に内子消防署で開催しました。ロープブリッジ渡過とはしご登はんの入賞者は、6月5日（水）に開催される愛媛県大会に出場します。各種目の優勝者は次のとおりです。

ロープブリッジ渡過	消防副士長	梶田	優一朗
はしご登はん	消防士	永居	歩起

大洲地区広域消防事務組合
ホームページから、申請・
届出の様式をダウンロード
できます。

<http://ozu119.jp/>

シリーズ **わが町の消防団!** No.64**地域の方々との助け合い**

内子方面隊立川分団 分団長 大池 正 明

当地区は、山林に囲まれ、地区の中心を流れる中山川沿いに住宅が点在しています。立川分団は、団員数46名4部で構成され、他の分団同様、団員数の減少、高齢化等の諸問題を抱えているのが現状です。内子町全体での組織体制の見直し、部の統廃合、機能別消防団員等、さまざまな整備を進めていく必要があると感じています。



いつ起きるか分からない火災出動はもちろんのこと、異常気象による自然災害の増加、南海トラフ地震を想定し、各種資機材の取扱い及び点検を行い災害に備えています。

今後さらに、地域住民、自主防災組織関係の方々との連携を深め、自分たちの地区は自分で守れるよう、日々、消防団活動を行っていきたいと考えています。

肱川水防工法訓練

大洲消防署と内子消防署は、5月26日(日)に大洲市若宮の肱川河川防災ステーションで水防工法訓練を行いました。この訓練は、出水期に備え例年この時期に実施しています。

参加したのは、国土交通省四国地方整備局等の国や愛媛県、大洲市の自主防災組織等の関係機関、大洲市消防団、大洲消防署と内子消防署です。

大洲消防署と内子消防署は、3つの工法を行いました。

写真左から、堤防越水防止のための「改良積み土のう工Ⅱ」、堤防裏側等に漏水があり堤防の法崩れ等を防ぐための「月の輪工」、急流部の流水を緩和し堤防の洗堀を防ぐための「木流し工」



熱中症に注意しましょう！

近年、温暖化による猛暑日の増加により、熱中症が増加しています。気温や湿度が高いこの時期は、屋外だけではなく、室内においても熱中症のリスクが高まります。こまめな水分補給や冷房の活用により、熱中症を予防しましょう。特に、高齢者の方は重症化しやすいため、注意しましょう。

熱中症かもしれない方がいたら、

- ・風通しのいい日陰、冷房が効いている涼しい場所へ移動しましょう
- ・衣服を緩める、体に水をかける、濡れたタオルをあてて扇ぐ等、体を冷やしましょう

自分の力で水を飲めない、意識障害があれば、すぐに救急車を呼びましょう！



守りたい未来があるから火の用心

令和6年度 全国統一防火標語

救急救命士の紹介

内子消防署本署 消防士長 河野 広輝

本人の一言



救急救命士の国家資格を取得するため、令和5年9月1日から令和6年3月11日までの約半年間、北九州市の救急救命九州研修所で日夜勉強・訓練に励み、見事国家試験に合格しました。

少しでも多くの人を助けたい、力になりたい、そんな思いから救急救命士を志しました。研修中は、たくさんの方々に支えられ、無事に救急救命士の資格を取得することができました。今のこの気持ちを大切に、これからも現場活動で最善を尽くしていきたいと思えます！



スマートフォン等からの「誤通報」が発生しています!

近年発売されたスマートフォンやスマートウォッチの中には、交通事故等により激しい衝撃を受けた際、車内のスマートフォンやスマートウォッチがその衝撃を検知したり、日常生活の中でも、ちょっとした転倒や携帯端末の落下、スキーやスノーボード中の転倒など、ケガをしていなくても機能が作動し119番に発信する機能が搭載され、初期設定で有効になっているものがあります。

自動で119番に発信する機能が作動したときは、次のような対応をお願いします。

- ・消防車や救急車が必要ないのに119番が発信された場合は、電話を切らずに間違いであることを伝えてください。
- ・電話に応答が無い場合、安否確認のため、消防署から折返し電話をかけることがありますので、必ず電話に出て消防車や救急車が必要かどうかを伝えて下さい。



令和6年度 新規採用職員紹介

令和6年度の新規採用職員を紹介します。

新規採用職員の4人は、松山市にある愛媛県消防学校で、県内14消防本部の新規採用職員と一緒に、初任教育研修に励んでいます。4月から9月までのこの研修は、火災、救急、救助等の現場での活動を想定し

た様々な訓練を行います。また、訓練だけではなく、消防職員に必要な各種法令についても、勉強を行っています。約半年間の研修を終えた後は、10月から大洲消防署と内子消防署の各署所に配属される予定ですので、よろしくお願いします。



消防士
山下 貫太



消防士
谷本 皓月



消防士
新田 凌央



消防士
平野 陽士

大洲地区広域消防事務組合消防職員を募集します

【採用予定人員】

- 消防職 初級（一般） 4人程度
- 消防職 初級（救急救命士） 2人程度
- 消防職 初級（消防職経験者） 若干名

【受験資格】

- 消防職 初級（一般）
平成10年4月2日以降に生まれた人で、大学、短期大学又は高等学校を卒業若しくは令和7年3月末までに卒業見込みの人
- 消防職 初級（救急救命士）
平成10年4月2日以降に生まれた人で、救急救命士の資格を有する人又は令和6年度末までに救急救命士国家試験の受験資格を有し、かつ、令和6年度実施予定の同試験受験見込みの人
※ 救急救命士として採用された方も、消防全般の業務を行うこととなります。
- 消防職 初級（消防職経験者）
昭和60年4月2日以降に生まれた人で、愛媛県外の消防機関で消防吏員としての職務経験（5年以上）を有する人
上記に該当し、かつ、次のそれぞれの要件を満たす人
 - 日本の国籍を有する人
 - 採用後、大洲市、内子町のいずれかに居住可能な人
 - 次の身体要件を満たす人
 - ・視力 両眼とも視力が0.7以上（矯正含む。）であること
 - ・聴力 左右とも正常であること など
 - 普通自動車運転免許取得者（AT車限定を除く。）又は令和7年3月末までに免許取得見込みの人、ただし、生年月日等の関係で取得できない人は、令和7年度中に取得できる人
 - 次の各号のいずれにも該当しない人
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・大洲地区広域消防事務組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

【第1次試験】

- 日時
令和6年9月22日(日) 午前9時～午後5時頃
- 場所
大洲市役所2階大ホール他
- 合格発表
10月中旬

【第2次試験】

- 日時
令和6年11月上旬
(詳細は第1次試験合格者に通知します。)
- 合格発表
11月下旬

【受験申込】（郵送のみ受付）

- 令和6年7月1日（月）から令和6年8月2日（金）までの消印があるものに限り受け付けます。
- 大洲地区広域消防事務組合ホームページから受験申込書、受験票をダウンロードし使用してください。（Excel版、PDF版）また、受験申込書は両面印刷とし、記入にあっては直接入力、手書きのどちらかで作成してください。
なお、ダウンロードする方法がない場合は、郵便で請求してください。封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒（A4判の用紙がそのまま入る封筒に140円切手を貼ったもの。返信先を記入）を必ず同封し、消防本部総務課へ郵送してください。返信用封筒が同封されていない場合は、申込み用紙を送付できません。

【その他】

詳しくは、地区回覧の「令和6年度大洲地区広域消防事務組合消防職員採用試験案内」をご覧ください。詳しくは、地区回覧の「令和6年度大洲地区広域消防事務組合消防職員採用試験案内」をご覧ください。

【問合せ・書類提出先】

〒795-0012 愛媛県大洲市大洲1034番地の4
大洲地区広域消防事務組合消防本部総務課
☎ 0893-24-2666（総務課直通）
大洲地区広域消防事務組合ホームページ
<http://ozu119.jp/>

カメラリポート



令和6年5月22日(水)

愛媛県消防大会が松山市で開催され、当消防本部警防課の福岡誠啓消防司令補が、昨年11月に大洲市戒川で発生した林野火災の活動報告を行いました。参加者からは多数の質問が寄せられました。



令和6年5月20日(月)、21日(火)

消防本部予防課は、火災調査研修会を開催しました。参加した職員は、当組合管内で過去に発生した火災の事例研究を行い、火災に至った原因等について理解を深めました。



令和6年4月26日(金)

大洲市消防団の入団式が、大洲市役所大ホールで行われました。今年度は35名が入団され、真剣な表情で式に臨まれました。これから、各地域の安心、安全のために活動されます。



令和6年4月23日(火)

大洲消防署長浜支署は、金山出石寺の立入検査を行いました。消火器等の日頃からの点検・整備、法令に基づいた報告の必要性について説明を行い、火災予防を呼びかけました。



令和6年4月8日(月)

大洲市新谷の建物火災において、初期消火活動に協力して頂きました平田好様、楠聖様に感謝状を贈呈しました。迅速かつ的確な行動により、被害を最小限に食い止めて頂きました。



令和6年3月22日(金)

大洲消防署川上支署は、宇和川の幸橋付近で、転落事故発生を想定した救出訓練を行いました。実災害さながらの訓練により、職員の技術向上、連携強化を図ることができました。



救急病院案内 (0893) 24-7000		
曜日	病院	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893) 24-2151
水	昼間 加戸病院 (08:30~17:30)	(0893) 44-5500
	夜間 喜多医師会病院 (17:30~08:30)	(0893) 25-0535
木	昼間 大洲記念病院 (08:30~17:30)	(0893) 25-2022
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894) 22-3211
金・土	大洲中央病院	(0893) 24-4551
日	昼間 大洲中央病院 (08:30~18:00)	(0893) 24-4551
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894) 22-3211

大洲喜多休日夜間急患センター	
診療科目	「内科」 初期救急
診療時間	平日・土曜 午後7時~午後10時 日曜・祝日 午前9時~午後6時 日曜(夜間) 午後7時~午後10時 (詳しくは、大洲市ホームページをご覧ください。)
電話番号	(0893) 23-1156

発行編集 大洲地区広域消防事務組合
〒795-0012 大洲市大洲1034番地の4

代表 24-0119 大洲消防署本署 24-0119
 総務課 24-2666 同上 長浜支署 52-0119
 予防課 24-2667 同上 川上支署 34-2851
 警防課 24-2668 内子消防署本署 43-0119
 同上 小田出張所 0892-52-3292
 ホームページ <http://ozu119.jp/>

※ 当直病院の交替(水・木・日曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。病院受診の際には、当直病院へお問合せください。